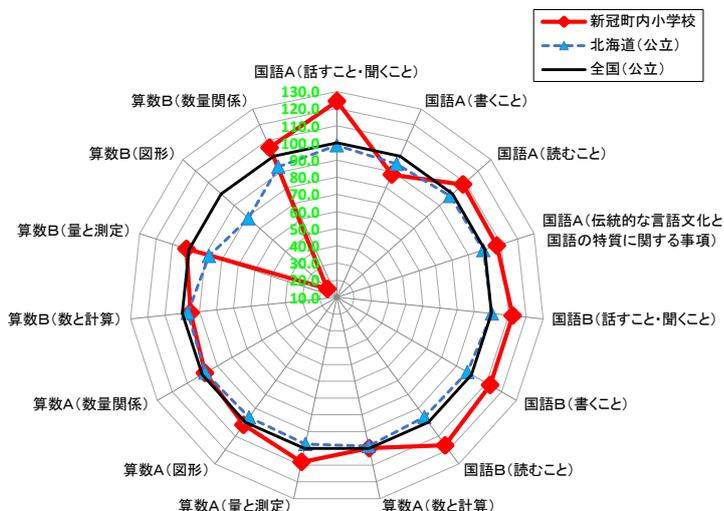


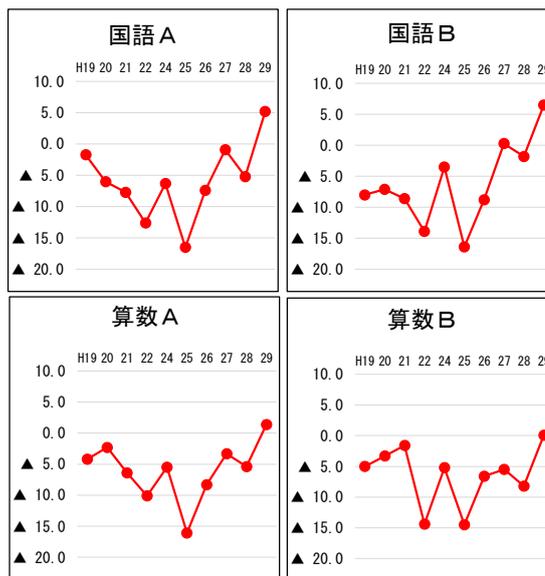
■新冠町内小学校の状況及び学力向上策(学校数:2校、児童数:43人)

【教科全体の状況】

教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)

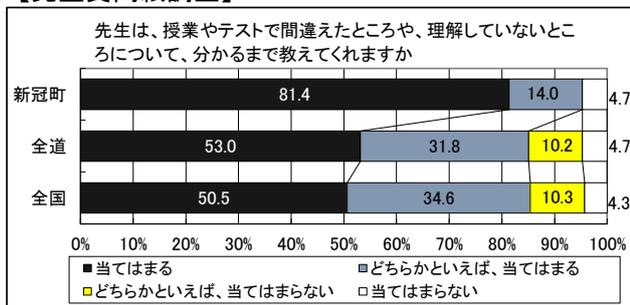


【平均正答率の全国との差の推移】

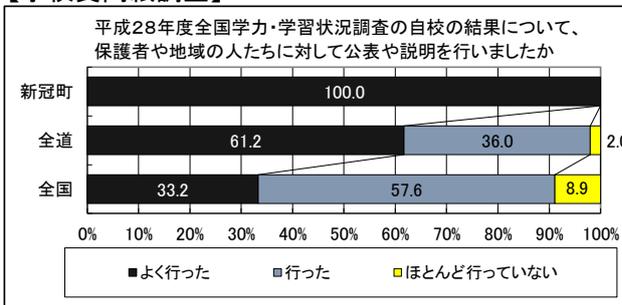


※「平均正答率－全国(公立)の平均正答率」の差の経年変化

【児童質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> ○ 国語Aでは、「話すこと・聞くこと」「読むこと」「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」、Bでは、すべての領域で、全国を上回っている。 ○ 算数Aでは、「量と測定」「図形」、Bでは、「量と測定」「数量関係」で全国を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 平成28年度全国学力・学習状況調査の自校の結果について、保護者や地域の人たちに対して公表や説明をよく行ったことにより、家庭や地域と連携した学力向上の取組の推進が図られ、すべての教科で平均正答率が全国を上回り、特に、国語Aの「話すこと・聞くこと」「読むこと」「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」、Bのすべての領域、算数Aの「量と測定」「図形」、Bの「量と測定」「数量関係」で全国を上回ったと考えられる。
児童質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれる」と回答した児童の割合が、全国及び全道を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 町の学力向上策として、個に応じた指導を充実するとともに、放課後指導や長期休業中の補充学習を実施したことにより、「先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれる」と回答した児童の割合が、全国及び全道を上回ったと考えられる。
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「平成28年度全国学力・学習状況調査の自校の結果について、保護者や地域の人たちに対して公表や説明をよく行った」と回答した学校の割合が、全国及び全道を上回っている。 	

【新冠町の学力向上策】

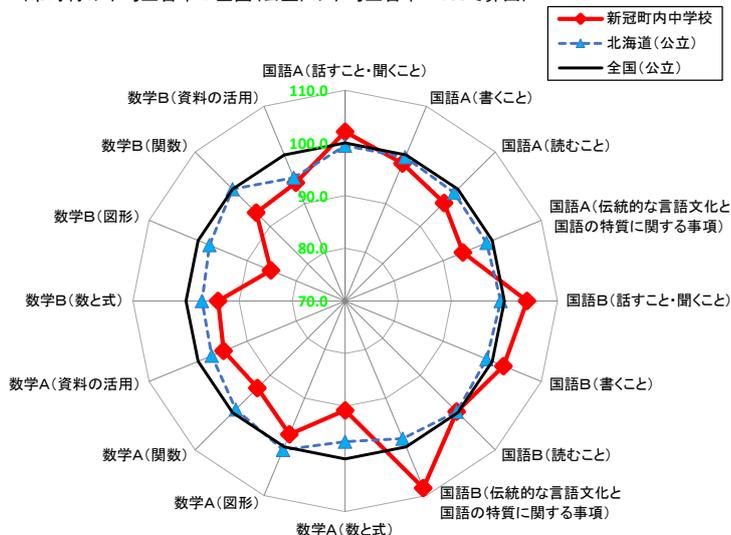
- ◎ 学校改善プランによるカリキュラム・マネジメント及び組織マネジメントの確立
- ◎ 基礎・基本となる学力の定着や学習・生活規律の徹底、習熟・応用力を高める学習過程の工夫
- ◎ 個に応じた指導の充実、放課後指導や長期休業中の補充学習の実施
- ◎ ICT教育推進委員会を中心としたデジタル教科書・教育ソフトの活用による授業改善の推進
- ◎ 数値目標の設定及び学力テストの実施、積極的な公開授業・公開研究会の開催
- ◎ 認定こども園・小中の連携促進による早期からの一貫した支援の充実
- ◎ PTA関係機関と連携した家庭学習の促進及び生活リズムの確立等、児童の望ましい生活習慣の定着
- ◎ 複数社の新聞の購入
- ◎ 町教委主催による子ども塾の一層の充実、全国学力・学習状況調査結果の保護者説明会の開催

■新冠町内中学校の状況及び学力向上策(学校数:1校、生徒数:49人)

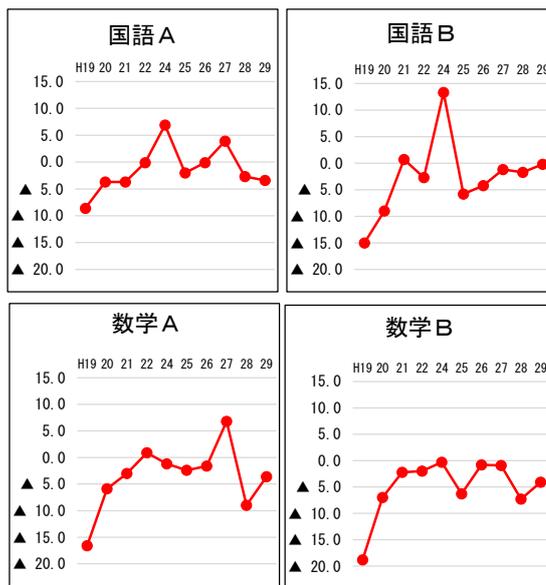
【教科全体の状況】

教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したものを

(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)

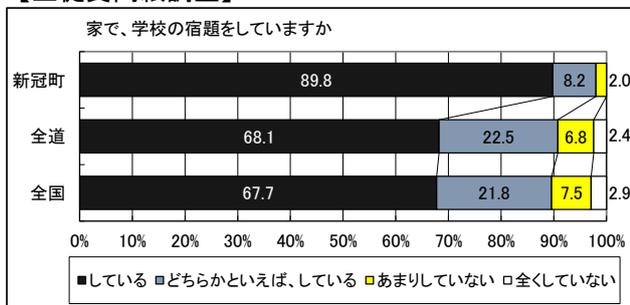


【平均正答率の全国との差の推移】

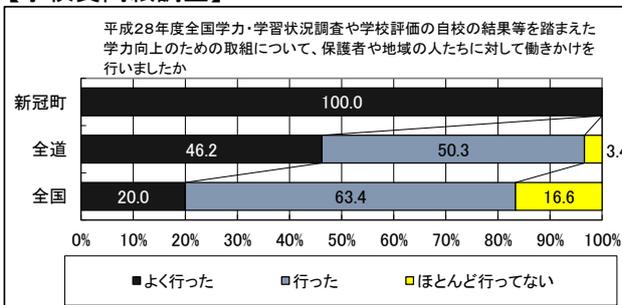


※「平均正答率－全国(公立)の平均正答率」の差の経年変化

【生徒質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> ○ 国語Aでは、「話すこと・聞くこと」、Bでは、「話すこと・聞くこと」「書くこと」「伝統的な言語文化と国語の特質に関する項目」で全国を上回っている。 ○ 数学Bでは、「資料の活用」で全道とほぼ同様である。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 町の学力向上策として、授業における目標・課題の明確化と振り返りの学習の場の設定などの授業改善を推進したことにより、国語B、数学A・Bで全国の平均正答率との差が縮まり、特に、国語Aの「話すこと・聞くこと」、Bの「話すこと・聞くこと」「書くこと」「伝統的な言語文化と国語の特質に関する項目」において、全国を上回ったと考えられる。
生徒質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「家で、学校の宿題をしている」と回答した生徒の割合が、全国及び全道を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 平成28年度全国学力・学習状況調査や学校評価の自校の結果等を踏まえた学力向上のための取組について、保護者や地域の人たちに対して働きかけをよく行ったことにより、家庭や地域と連携した学力向上の取組の推進が図られ、「家で、学校の宿題をしている」と回答した生徒の割合が、全国及び全道を上回ったと考えられる。
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 平成28年度全国学力・学習状況調査や学校評価の自校の結果等を踏まえた学力向上のための取組について、保護者や地域の人たちに対して働きかけをよく行った。 	

【新冠町の学力向上策】

- ◎ 学校改善プランによるカリキュラム・マネジメント及び組織マネジメントの確立
- ◎ 基礎・基本となる学力の定着や学習・生活規律の徹底、習熟・応用力を高める学習過程の工夫
- ◎ 授業における目標・課題の明確化と振り返りの学習の場の設定
- ◎ 習熟度別学習など個に応じた指導の充実、放課後指導や長期休業中の部活動開始前の補充学習の実施
- ◎ ICT等教育機器の効果的活用による授業改善の推進
- ◎ 認定こども園・小中の連携促進による早期からの一貫した支援の充実
- ◎ PTA関係機関と連携した家庭学習の促進及び生活リズムの確立等、生徒の望ましい生活習慣の定着
- ◎ 複数社の新聞の購入
- ◎ 町教委主催による全国学力・学習状況調査結果の保護者説明会の開催